|  |
| --- |
| **２５０８．ＭＡＷＢ仕向地情報登録**  **（混載仕立情報関連）** |

|  |  |
| --- | --- |
| 業務コード | 業務名 |
| ＤＩＤ | ＭＡＷＢ仕向地情報登録（混載仕立情報関連）呼出し |
| ＤＩＤ０１ | ＭＡＷＢ仕向地情報登録  （混載仕立情報関連） |

１．業務概要

ＭＡＷＢの仕向地（以下、ＭＡＷＢ仕向地という。）とＨＡＷＢの仕向地（以下、ＨＡＷＢ仕向地という。）を関連付けることにより、「混載仕立情報登録（ＨＤＦ）」業務で仕向地（ＭＡＷＢ仕向地）単位の処理を可能とする。

（１）「ＭＡＷＢ仕向地情報登録呼出し（混載仕立情報関連）（ＤＩＤ）」業務の場合

入力されたＭＡＷＢ仕向地がシステムに登録されている場合は、ＨＡＷＢ仕向地情報を呼び出す。

（２）「ＭＡＷＢ仕向地情報登録（混載仕立情報関連）（ＤＩＤ０１）」業務の場合

呼び出されたＭＡＷＢ仕向地に関連付けるＨＡＷＢ仕向地情報の登録、変更及び削除を行う。

２．入力者

混載業

３．制限事項

①１利用者あたりで登録可能なＭＡＷＢ仕向地は最大１００件とする。

②ＭＡＷＢ仕向地に関連付けられるＨＡＷＢ仕向地は最大４０件とする。

４．入力条件

（１）入力者チェック

システムに登録されている利用者であること。

（２）入力項目チェック

（Ａ）単項目チェック

「入力項目表」および「オンライン業務共通仕様書」参照。

（Ｂ）項目間関連チェック

なし。

（３）混載仕向地域ＤＢチェック

入力者が取扱うＨＡＷＢ仕向地に対する混載仕向地域ＤＢが存在する場合は、入力されたＭＡＷＢ仕向地と関連付けられていること。

５．処理内容

（１）ＤＩＤ業務の場合

（Ａ）入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「０００００－００００－００００」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「０００００－００００－００００」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う。（エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。）

（Ｂ）ＨＡＷＢ仕向地情報の抽出処理

入力されたＭＡＷＢ仕向地に基づき、混載仕向地域ＤＢからＨＡＷＢ仕向地を抽出する。

（Ｃ）出力情報出力処理

後述の出力情報出力処理を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

（Ｄ）注意喚起メッセージ出力処理

登録を行うには再送信が必要である旨を注意喚起メッセージとして出力する。

（２）ＤＩＤ０１業務の場合

（Ａ）入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「０００００－００００－００００」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「０００００－００００－００００」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う。（エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。）

（Ｂ）混載仕向地域ＤＢ処理

（ａ）登録処理

入力されたＨＡＷＢ仕向地の情報が登録されていない場合は、ＭＡＷＢ仕向地に入力されたＨＡＷＢ仕向地を関連付ける。

（ｂ）削除処理

ＭＡＷＢ仕向地に関連付けられているＨＡＷＢ仕向地の入力がなかった（呼び出されたＨＡＷＢ仕向地をスペースまたは他のＨＡＷＢ仕向地にした）場合は、削除する。

（Ｃ）出力情報出力処理

後述の出力情報出力処理を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

６．出力情報

（１）ＤＩＤ業務の場合

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 情報名 | 出力条件 | 出力先 |
| 処理結果通知 | なし | 入力者 |
| ＭＡＷＢ仕向地情報登録（混載仕立情報関連）呼出し結果情報 | なし | 入力者 |

（２）ＤＩＤ０１業務の場合

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 情報名 | 出力条件 | 出力先 |
| 処理結果通知 | なし | 入力者 |

７．特記事項

１つのＨＡＷＢ仕向地に複数のＭＡＷＢ仕向地の登録はできない。